

●施設の概要

施設名	福光中央公園（岐阜市民球場）	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市八代2丁目8		
指定管理者名	昭和コンクリート工業株式会社		
指定期間	平成29年 4月 1日 ~ 令和4年 3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	35,640,000円（ハツ草公園ほか1公園として）		
施設の設置目的	野球場をメインとした施設であり、隣接している休憩場は日中常時開放をしており、周辺で散歩をされている方の休憩場所として活用していただける施設です。		
施設概要	福光中央公園：面積 14,524㎡ 野球場（有料） サブグラウンド 駐車場・休憩場所・便所1箇所 他		

●利用状況

		単位：名	単位：円
		利用者数	料金収入
H27年度	上半期	7,844	859,830
	下半期	4,110	423,120
	合計	11,954	1,282,950
H28年度	上半期	7,788	927,930
	下半期	4,449	285,240
	合計	12,237	1,213,170
H29年度	上半期	7,269	905,130
	下半期	3,976	349,380
	合計	11,245	1,254,510
H30年度	上半期	7,278	987,270
	下半期	4,440	397,620
	合計	11,718	1,384,890
R1年度	上半期	6,879	873,690
	下半期		
	合計	6,879	873,690

●業務の履行確認

区分	確認事項 (運営業務について)	履行状況(実施内容・時期等)		
利用者 サービス	1 公園全般の業務の実施	・施設巡回、園内清掃、便所清掃、グラウンド整備、芝刈作業、樹木枝払作業、草刈除草作業、落葉回収、修繕作業		
	2 有料公園施設 (供用日、時間の遵守、施設貸付、利用受付及び、使用料収納業務)	・岐阜市予約システムにおける確認、確定、取り消し作業 ・稼働日と利用者数の集計作業 ・利用時間終了間際の口頭による案内		
	3 駐車場の維持管理	・混雑時の利用責任者(大会主催者)への指示要請 ・施設職員による軽度の指示、指導、注意事項		
	4 広報の方策について	・ホームページ(Yakyuukozou.jp)の継続実施 ・掲示板による広報 ・予約キャンセル時に電話による空き情報の提供(高等学校・一般)		
自主事業・ 提案事業	1 ホームページ	実施	4月～9月	広報と最新情報提供のため継続した。
	2 飲料水自販機	実施	4月～9月	利用者の利便を図るため継続した。
施設管理	1 日常業務報告、消耗備品 使用数量報告、利用者数報告他 〈毎日〉	実施	4月～9月	月々の報告書として提出
	2 施設巡回 〈2回/日〉	実施	4月～9月	美観保持確認、倒木等目視確認、設備点検等
	3 園内清掃 〈随時〉	実施	4月～9月	投棄ゴミ回収、側溝・集水桝清掃他
	4 便所清掃 〈1回以上/日〉	実施	4月～9月	トイレ清掃、消耗備品補充
	5 グラウンド整備 〈必要時〉	実施	4月～9月	不陸整備、混合土補充、ベンチ内清掃
	6 落ち葉回収 〈随時〉	実施	4月～9月	園内落葉の回収
	7 草刈、除草 〈必要時〉	実施	4月～9月	草刈機による、施設外周を含む範囲の除草
	8 機械工作物保守点検 〈1回/年以上、随時〉	実施	4月～9月	芝刈り機、草刈り機、チェーンソー、ブローワー他の作動確認及び点検
	9 保安警備 〈毎日〉	実施	4月～9月	安全巡回
	10 各所塗装 〈随時〉	実施	4月～9月	園内休憩ベンチ、スタンドの塗装

区分	確認事項	履行状況（実施内容、時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	1 倉庫扉の取換（4月） 2 球場照明灯電球交換（4月） 3 水道管漏水修繕（4月） 4 車止めバリカー蓋修繕（6月） 5 球場外野芝の刈込み（5月～9月） 6 高木剪定（6月）
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報保護の保護、非常時の対応策について	1 緊急時連絡体制表の掲示と体制の確立（4月） 2 高圧電力保安管理を専門業者に委託（毎月） 3 危機管理講習の実施（5月）

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	球場利用者50名から回答を得た。
利用者アンケートの実施結果	1) 年齢 10代34%、20代4%、30代18%、40代10%、50代2%、60代以上32% 2) 性別 男性94%、女性6% 3) 住所 市内74%、県内26%、県外0% 4) 来園形態 小学校2%、中学校26%、高校42%、大学0%、老人クラブ2%、社会人42%、その他12% 5) 知名度 前から知っていた68%、ホームページ0%、SNS0%、雑誌0%、口コミ0%、その他32% 6) 来園頻度 ほぼ毎日0%、週一回40%、月一回34%、年一回4%、年に数回18%、初めて4% 7) 満足度ハード面 大変満足34%、満足46%、普通18%、やや不満2%、不満0% 8) 満足度ソフト面 大変満足36%、満足38%（大変満足・満足合計74%）、普通24%、やや不満2%、不満0% 9) 職員の対応 大変満足54%、満足32%（大変満足・満足合計86%）、普通14%、やや不満0%、不満0% 10) 総合満足度 大変満足46%、満足38%（大変満足・満足合計84%）、普通16%、やや不満0%、不満0% 11) 次回の利用について 必ず来る56%、来たいと思う40%、どちらとも言えない4%、たぶん来ない0%、来ない0%
利用者からの要望・苦情と対処・改善	1 内野グラウンドの土が少ない。 →グラウンド整備時に土を補充し不陸がないように整備した。 2 ホームベースと外野ファウルラインが見えにくい。 →ホームベースを整備し、ファウルライン上の芝の刈込をし、改善を図った。ホームベースについては下半期取り替え予定となっている。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	A	A	A
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	A	A	A
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	A	A	A
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限に発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	A	A	A
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営を実施している	A	A	A
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	A	A	A
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	A	A	A
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	A	A	A
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している	A	A	A
区分評価					A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	A	A	A
			○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	A	A	A
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の利用増加を図るための方策を実施している	A	A	A
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
区分評価					A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価				
				指定管理者	所管課	評価委員会		
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	A	A	A		
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	A	A	A		
			○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	A	A	A		
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	A	A	A		
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A		
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A		
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A		
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A		
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A		
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A		
			○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている	A	A	A		
		区分評価						A
		貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元へ貢献できる内容であるかの評価	○地元での社会活動を具体的に実施している	A	A	A
					○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している	A	A	A
○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している	A				A	A		
○地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用が確保されている	A				A	A		
区分評価						A		

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>1 前回に引き続き、教育機関へ予約の空き状況の案内を行い、稼働率の向上に努めた。 2 グラウンド内の排水をよくするために、土の補充、積極的に排水溝・溜水の清掃を行いグラウンドコンディションの維持に努めた。</p>
<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>1 グラウンド整備には十分配慮し、グラウンド内の排水をよくするために、土の補充、不陸整正、排水溝・樹の清掃を行った。 2 ホームベース、外野ファウルラインの整備など、公園利用者に対して配慮した方策を実施した。 ・上記項目を実施することで、利用者から良好な評価を得ている。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>1 日常業務については、引き続き徹底した管理に努める。 2 公園利用者、球場利用者の安全性を重視し、施設の点検及び修繕に積極的に取り組んで行く。 3 来期以降も利用者目線を意識した自主事業の立案・実施に取り組み、安全性、快適性を両立させた公園管理を行っていく。</p>

●所管課の意見

<p>・すべての業務に置いて着実に履行できている。 ・前期に引き続き、教育機関への空き状況の案内を実施するなど利用者サービスの向上に努め、ホームベース、ラインの整備など、公園利用者に配慮している点は、高く評価できる。 以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき、良好である。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>・グラウンド内の排水への配慮や樹木管理など公園内の整備が適宜図られている。 ・稼働率向上のために教育機関への予約の空き状況の案内など、利用者を新たに増加させるための取り組みや、利用者からの要望への迅速な対応も評価できる。 ・利用者数は前年度水準より減少しているため、今後より一層の利用者サービスの向上に努めることを期待する。</p>
